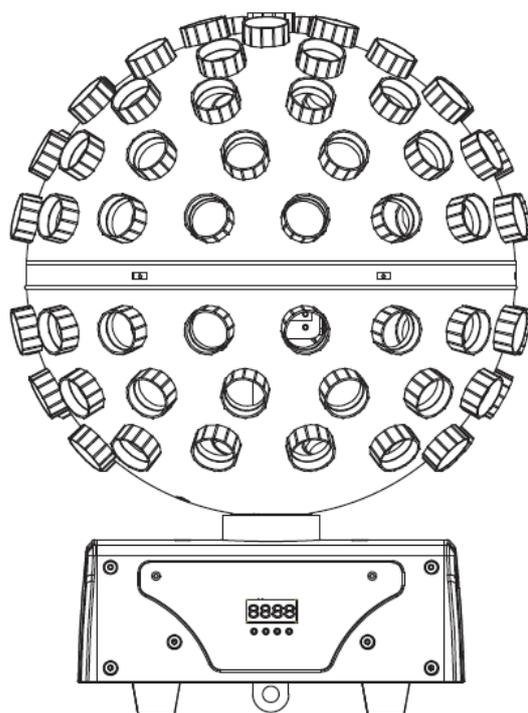




STARBURST

取扱説明書 Ver1.01



Startec
SERIES
by ADJ



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

変更履歴.....	3
はじめに.....	4
基本仕様.....	4
製品仕様.....	4
安全上の注意.....	5
基本操作.....	6
動作モード.....	9
DMXチャート.....	10
メンテナンス.....	11
故障かな?と思ったら.....	11

変更履歴

Ver.	日付	変更内容	担当	承認
1.00	2016/07/15	初版	太田	小和田
1.01	2017/06/29	フォーマットを 2017 年版に変更 マスター/スレーブモードに注記追加 サウンドアクティブモードに注記追加 テストプログラム詳細追加	太田	高瀬

はじめに

この度は、Starburst をご購入いただき誠にありがとうございます。Starburst は、DMX512 でコントロールすることができるセンターピースです。動作モードは、サウンドアクティブモード、ショーモード、DMX モード、マスター・スレーブモードに対応しています。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 15W 6 in 1 RGBWYP LED
- ・ DMX-512 対応 (12 チャンネル)
- ・ ショーモード
- ・ マスター・スレーブモード

製品仕様

モデル	Starburst
電源	AC100V 50/60Hz
LED	5 × 15W 6-in-1 HEX LED
消費電力	55W
直列電源ケーブル接続	最大 20 台
色	RGBWYP
ビーム角度	1 度
寸法 (W×H×D)	32 × 42 × 32 cm
重量	3.7 kg
ヒューズ	2 A
DMX チャンネル数	12 チャンネルモード

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

- ・ 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
- ・ 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりするところのない場所に設置してください。
- ・ 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
- ・ 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
- ・ ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
- ・ AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
- ・ ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
- ・ 本体カバーを外さないでください。
- ・ 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- ・ 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
- ・ 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
- ・ 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
- ・ 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- ・ 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
- ・ メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

【 ADDR 】

DMX アドレス設定

1. ディスプレイに「ADDR」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 現在設定されているアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【 SLND 】

マスター・スレーブモード

1. ディスプレイに「SLND」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。「MAST」「SL1」「SL2」が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、モードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

※マスター・スレーブ設定では、「SL1」に設定するとマスターと同期し、「SL2」に設定すると、マスターと対称の動きをします。

※STARBURST を単体で使用する際は必ず「MAST」に設定してください。

【 SHND 】

ショーモード

1. ディスプレイに「SHND」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【 SOUN 】

サウンドアクティブモード

1. ディスプレイに「SOUN」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して「ON」「OFF」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
5. ショーモードで動作させると、音に反応してプログラムが変化するようになります。

※反応がわかりにくい場合は、次項のマイク感度設定を変更してください。

【 SENS 】

サウンドアクティブ用マイクの感度を調整します。

1. ディスプレイに「SENS」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 0 から 100 のいずれかの数字が表示されます。数字はマイクの感度を表します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数字を変更します。0 は感度が最小、100 は感度が最大であることを表します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【 DNST 】

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

1. ディスプレイに「DNST」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「MSL」、「BLND」、「LAST」がその下に表示されます。
 - ・ LAST: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。
 - ・ MASL: マスター・スレーブ モードになり、プリセットされたショーで動作します。
 - ・ BLND(ブラックアウト): スタンバイモードに自動的に変わります。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
- 4.

【 MANU 】

LED、ディマー、ストロボ、モーターからテストプログラムを選択できます。

1. ディスプレイに「MANU」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押してテストプログラムを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

各項目を 0-255 に範囲で調整します。

「red」: 0-255 赤色 LED

「green」: 0-255 緑色 LED

「blue」: 0-255 青色 LED

「white」: 0-255 白色 LED

「yell」: 0-255 黄色 LED

「purp」: 0-255 紫色 LED

「dinn」: 0-255 マスターディマー

「stro」: 0-255 ストロボ

「moto」: 0-255 モーター回転の速度、方向

【 LED 】

LED ディスプレイを自動的に消灯させることができます。

1. ディスプレイに「MANU」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「ON」を選択すると、LED ディスプレイは常時表示します。「OFF」を選択すると、何も操作が無かった場合、10 秒後に表示が消えます。

【 DISP 】

ディスプレイの表示を 180° 回転させます。

1. ディスプレイに「DISP」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して、表示を 180° 回転します。
3. もう一度、「ENTER」ボタンを押すと、表示は元に戻ります。

【 FHRS 】

使用時間を表示します。

1. ディスプレイに「FHRS」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【 VER 】

灯体のバージョンを表示します。

1. ディスプレイに「VER」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して、灯体のバージョンを表示します。

【 RSET 】

灯体をリセットします。

1. ディスプレイに「RSET」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押して、灯体をリセットします。
- 3.

動作モード

【 マスター・スレーブモード 】

このモードでは、灯体を 16 台繋いでコントロールできます。どれか 1 つの灯体をマスターとして選択したプログラムを使い、他の灯体をコントロールします。

マスター機

1. ディスプレイに「SLND」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「MAST」を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

スレーブ機

1. ディスプレイに「SLND」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「SL 1」か「SL 2」を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

DMXチャート

Starburst		DMX Values & Traits
Channel	Value	Function
1	0 - 255	RED 0% - 100%
2	0 - 255	GREEN 0% - 100%
3	0 - 255	BLUE 0% - 100%
4	0 - 255	WHITE 0% - 100%
5	0 - 255	YELLOW 0% - 100%
6	0 - 255	PURPLE 0% - 100%
7	0 - 7 8 - 15 16 - 131 132 - 139 140 - 181 182 - 189 190 - 231 232 - 239 240 - 247 248 - 255	STROBING OFF LED ON STROBING SLOW - FAST LED ON SLOW OPEN - FAST CLOSE LED ON FAST OPEN - SLOW CLOSE LED ON RANDOM STROBE LED ON
8	0 - 255	MASTER DIMMER 0% - 100%
9	0 - 30 31 - 140 141 - 145 146 - 255	ROTATION NO ROTATION CLOCKWISE ROTATION FAST - SLOW STOP COUNTER-CLOCKWISE ROTATION SLOW - FAST
10	0 - 25 26 - 205	COLOR MACROS NO FUNCTION COLOR MACROS

Starburst		DMX Values & Traits
Channel	Value	Function
10	206 - 255	COLOR MACROS COLOR CHANGING FAST - SLOW
11	0 - 55 56 - 75 76 - 105 106 - 135 136 - 165 166 - 195 196 - 225 226 - 255	PAN/COLOR MACROS NO FUNCTION SOUND ACTIVE RED CLOCKWISE ROTATION BLUE COUNTER-CLOCKWISE 7 COLOR CHANGE CLOCKWISE 7 COLOR CHANGE COUNTER-CLOCKWISE ROTATION 7 COLOR CHANGE WITH STROBE CLOCKWISE ROTATION 7 COLOR CHANGE WITH STROBE COUNTER-CLOCKWISE ROTATION
12	0 - 69 70 - 85 86 - 255	RESET NO FUNCTION RESET NO FUNCTION

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

